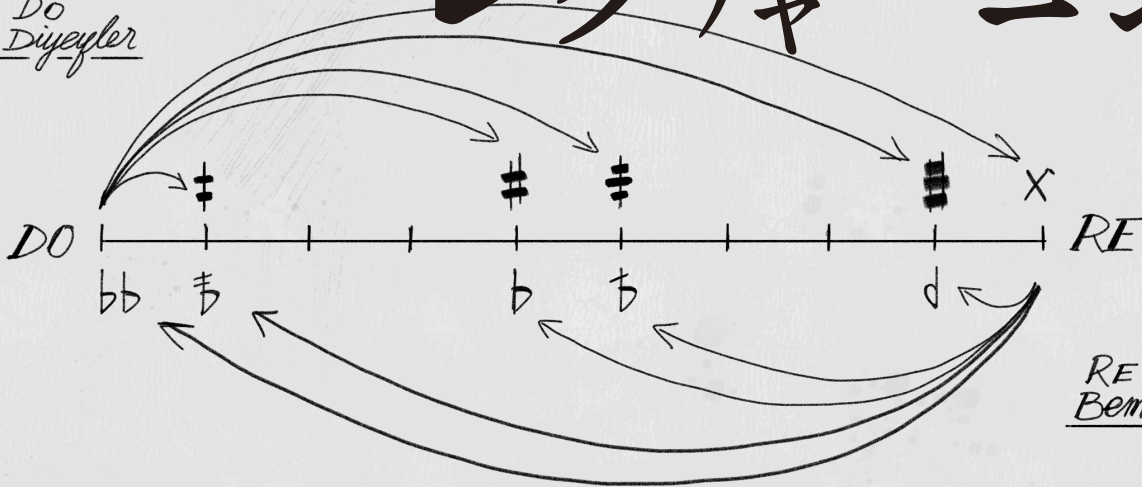


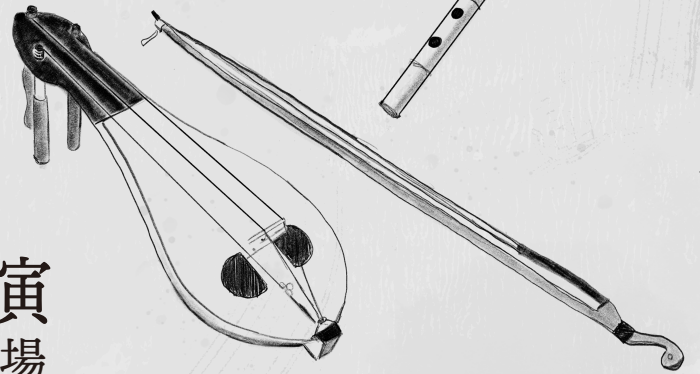
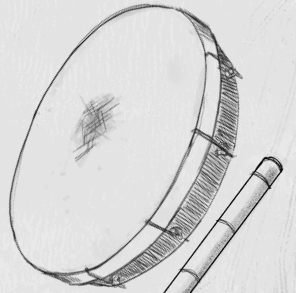
スーフィー音楽プロジェクト 2022

# マカームの レクチャーコンサート

*Do  
Diyeyler*



*RE  
Bemoller*



**IO.22** <sup>Sat</sup> **13:30 開演**  
13:00 開場

東京ジャーミイ 地下1階 エルトウルル講堂

千代田線・小田急線  
代々木上原駅より徒歩5分

Ticket ¥4,000

トルコ紅茶・バクラヴァ付き



【出演】

ムハンメット・リファット・チナル氏(レクチャー、朗読)  
ウエダタカユキ(ケメンチェ、他)  
石田秀幸(ネイ)  
ノミヤタカコ(パーカッション)  
鈴木未知子(カーヌーン)

【主催】

Tokyo modal music lab

【後援】

宗教法人東京ジャーミイ・ディヤナーナトルコ文化センター  
文化庁「ARTS for the future! 2」補助対象事業



東京ジャーミイのイマーム・リファット先生とスーフィー音楽アンサンブルによるトルコ・オリエント音楽のマカームにフォーカスしたレクチャーコンサートです。

マカームは音楽だけではなく、

礼拝の呼びかけ（エザーン）やコーランの朗読などにも使われ1日のうちの最適な時間帯など、人間の暮らしと深くむすびついています。

西洋音楽が発展する基礎になった、単旋律の音楽・マカームを学ぶことで即興演奏のシステムを学び、人生にまったく新しい価値を発見できます。

#### ムハンメット・リファット・チナル（レクチャー、朗読）

1982年トルコ共和国サムスン出身。1995年ハーフィズ（聖典クルアーンの暗誦者）の称号を得る。

アンカラ大学神学部とアナドル大学経済学部行政学部を卒業。朗読と宗教音楽の分野で訓練を受ける。2004年にイマームハティップとして働き始める。その後、監査員さらに教育センターで朗読と宗教音楽の教師として勤務を続け、2019年に宗務庁から東京ジャーミイのイマームハティップに任命される。



#### ウエダタカユキ（ケメンチェ、他）

97～99年、米国バークリー音楽院にギター専攻で在学、イスタンブールで Elif Canfeza Gündüz ケメンチェを習い、中央アジアのスーフィー楽器ラバーブを Ustad Homayoun Sakhi に師事。スーフィーアンサンブルではウード、ケメンチェを担当。民族楽器による作曲、編曲を手がける。Tokyo modal music lab 代表。



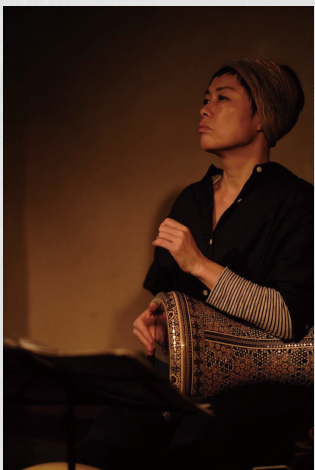
#### 石田秀幸（ネイ）

2003年よりイスタンブールに一年間滞在し、トルコのスーフィーの葦笛「ネイ」をアイチャ・エンギン氏より、またバルカン半島からトルコ周辺に分布する羊飼いの笛「カヴァル」をトルコ国营放送のオスマン・アクタシュ氏、ブルガリアのカヴァルの権威リュベン・ドセフ氏、マケドニアの若手気鋭奏者バイサ・アリフォスフカ氏よりそれぞれのスタイルを学ぶ。



#### ノミヤタカコ（パーカッション）

98年頃から中東の打楽器ダルブッカの演奏活動を始め。国内では海沼正利氏、エジプトで Hani Bedir 氏に師事。Le Club Bachraf に加入後アラブ古典に腰を据え、バーレーン、チュニジアでの公演経験を積む。2007年出産以降数年のブランクを経て、現在はアラブ古典やトルコ民謡中心に活動中。



#### 鈴木未知子（カーヌーン）

洗足学園音楽大学打楽器コース卒業。国立音楽大学大学院修士課程修了。ユヌスエムレトルコ文化センターの研修生として2017年に短期渡土し、Atilla Akıntürk 氏に師事。サウジアラビア、ドバイ、トルコなど中東諸国を始め、フランス、ドイツ、韓国、台湾など、国外でも幅広く精力的に活動している。ユヌスエムレ東京トルコ文化センター、カーヌーン講師。

